

植えて！植えて！！植えまくった！！そんな5月

2018年・平成29年の田植えは、田植え機のたび重なる故障でトラブル続きでしたが、5月8日に始まり21日に何とか終わる事ができました！

田植えは1人ではできません。3人から4人がチームになってビニールハウスから苗を運ぶ人、苗を田植え機にセットする人、田植え機に乗って田植えする人、田植え機が通った後の田んぼの溝を平らにする人など



多くの人手が必要です。今年もたくさんのお手伝いの方に協力していただき、感謝の気持ちでいっぱいです！また東京からも、田植えを体験されにきたお客さんがいらっしやいました。手植えをするよくある体験ではなく本気の田植えでしたが、楽しんでいただけたようで良かったです！

田植え機で植えられなかった箇所を少し手植えして、田植え終了！

この後しばらくは水管理に注意が必要な時期。植えたばかりの苗が溺れないようギリギリの水加減で調整していきます。70枚近くある田んぼの水管理は、朝晩とそれぞれ2時間近くかかるとしても大事な作業。水管理こそが水稲と呼ばれる稲の生育の重要なカギになります！



10月～送料値上げの方向へ！

既に大きく報道されているように、日本の物流は右肩上がりが増えており、配送業者のドライバーさんの重い負担が社会問題になっています。業界最大手のヤマト運輸は、取扱量を抑える方向へ進んでおり、同時に運賃の値上げが既に発表されています。これに追従する形で、濱田ファームが発送でのお届けを委託している佐川急便も値上げの方向で話が進んでいます。今現在、10kgのお米を開東へ発送する場合の送料は600円ですが、これは大口契約を結んでいる為。一般料金だと1296円です。かなり安い価格で運んでいただいています。値上げ幅など詳細は未定ですが9月には新米のご案内でお知らせいたします。



お米の保管にご注意を！

濱田ファームの古くからのお客様には耳にタコ状態だと思いますが(笑)、お米はお野菜と同様、生鮮食料品です！！玄米・精米に関係なく、お米は涼しく風通しの良い所で保管してください。特に蒸し暑い日が続くこれからの季節はお米にとって過酷な状況になります。可能であれば密封できる袋や入れ物（ジップロックの袋やコンテナ等）に移しかえて、冷蔵庫の野菜室で保管されると防虫対策にもなります。完全にはいきませんが、鷹の爪も有効です！今年も濱田ファームから鷹の爪をプレゼント中。

是非お使いくださいね♪
(なくなり次第終了予定)
なお季節にかかわらず、精米したお米は酸化が進むので1か月程度を目安に、お早めにお召し上がりください★



ご注文対応の休み・予定表

土曜日・日曜日・祝日は定休、平日は不定休です。
7月に視察のため4連休を予定しています。
8月のお盆休みは22・23・24・25日の予定です。

2017年 7月							2017年 8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31		
30	31												

□ 休み

濱田ファーム

〒938-0041 富山県黒部市堀切3000-2

※直売所は農作業の合間にあけています。

営業日・時間は不定。ご来店の際は前日までにご連絡ください。

TEL/FAX 050-3430-8050

※電話10-18時頃まで。但し農作業で留守の場合が多い為、留守電にメッセージを残して下さい！

mail info@hamadafarm.com

HP「タンボマスターへの道」www.hamadafarm.com

f 「タンボマスター」で検索！